



武蔵台学園だより 最終号

東京都立武蔵台学園 校長 金子 猛
〒183-0042 東京都府中市武蔵台 2-8-28
電話 (042) 576-7491 FAX (042) 576-7526

ホームページアドレス <http://www.musashidai-sh.metro.tokyo.jp/>

学びたくなる学校

校長 金子 猛

コロナ禍も去り、平穏な教育活動が展開できた令和5年度が終わろうとしています。卒業式が間近に迫る中、最終学年の皆さんは各学部の仕上げをしながら落ち着かない日々を過ごしています。

さて、本校での学校生活はいかがだったでしょうか。授業力向上の一つとして、レベルの違いはあるものの全教員がデジタルを活用した授業をできるよう研修に励みました。新年度になると教員も入れ替わりますがこの取組を継続するとともに個々のレベルの向上に努めてまいります。また、アートプロジェクト展や全国特別支援学校文化祭への美術作品の出展、音楽部の都立立川高校吹奏楽部との交流活動の再開、球技部のバスケットボール大会への参加及びそこに向けた他校との練習試合等、芸術活動やスポーツ活動の活性化も顕著でした。「言語活動及び読書活動の充実事業」研究指定校は終了しますが、この取組は本校への今後の定着を確実に図り、新年度は「特別支援教育の理解促進に向けた障害者スポーツを通じた交流の推進事業」研究指定校として、地域の学校や高齢者施設等との交流を活性化してまいります。

現状維持は後退を意味すると言います。激動の時代には次々と新たな教育的ニーズが発生しますので固定観念を捨てて不断の改善に挑戦していくことが欠かせません。

令和6年度も本校にとって、チャレンジな一年とすることをお約束いたします。そして、本校に通う子供たちにとって学びたくなる学校を構築してまいります。どうぞご期待ください。

最後に、あと一か月で卒業していく皆さん、前途に幸多きことを祈っています。いつでも本校にお越しください。皆さんのことをいつでも歓迎いたします。



★コラム 小学部【大谷翔平選手のグローブが届きました】★

メジャーリーグで活躍する大谷翔平選手が「野球しようぜ」という言葉を添えて全国の小学校にグローブを寄贈し、それが本校にも届いたことは前回の学園だよりでお知らせしましたが、その後の小学部での様子をご紹介します。

グローブ到着後、児童たちは順番に、手にはめて動かしたり、友達とキャッチボールをしたりしました。ワクワクした様子で目を輝かせながらグローブを見つめる姿が印象的でした。今回の経験が、野球をはじめとしたスポーツに関心を持ち、友達と一緒に体を動かす楽しさを知るきっかけになったとしたら、とても嬉しく思います。

活動後、高学年の児童有志が、感謝の気持ちを込めて大谷選手の似顔絵やありがとうのメッセージを作成しました。似顔絵やメッセージは、東京都全体でまとめ、大谷選手の元へ届けられる予定です。

